No. 339

ことわざ・教養・背景知識 ULTIMATE CHEAT SHEET

背景知識チートシート：AI・SNS・情報社会

AI・SNSの長文は「便利さの裏の代償」を読ませる。利点と危険の両方を言える人が、読解も英作文も強い。

Web版はこちら

ここだけ3行

1. AIは仕事を丸ごとより「作業（task）」単位で置きかえる
2. SNSと心の健康は「相関か因果か」で研究者も論争中
3. 結論の定番は「技術は使い方次第。人間の判断が要る」

このテーマは「人間にしかできないことは何か」に行き着く

AIの長文は、機械ができることを並べた後、「では人間の役割は何か」という問いで終わることが多い。共感・判断の責任・問いを立てる力などが答えになりやすい。SNSの長文は「つながるための道具が孤立を生む」という逆説（パラドックス）が定番。

◆ ① 入試で狙われる論点（対立する見方） 7

☐ 1 AIは仕事を奪うか

見方A：多くの仕事が自動化される。見方B：過去の技術革新と同じく、なくなる仕事と生まれる仕事がある。多くの仕事は丸ごとではなく一部の作業が置きかわる、が今の主流の見方。

> AI is more likely to change jobs than to replace them entirely.
> AIは仕事を丸ごと置きかえるより、仕事を変える可能性が高い。

☐ 2 生成AIと考える力

賛：調べものや下書きが速くなり、一人ひとりに合った学習ができる。否：自分で考え書く力が落ちる、もっともらしい誤り（hallucination）をうのみにする、不正利用。

> AI should be a tool for thinking, not a substitute for it.
> AIは考えるための道具であるべきで、考えることの代わりではない。

☐ 3 AIの判断は公平か

人間の偏見から自由だという期待と、学習データに含まれる偏りをそのまま再現する（algorithmic bias）という懸念。判断の理由が説明できない「ブラックボックス」問題もある。

☐ 4 だれが責任を負うか

自動運転の事故やAIの誤診はだれの責任か。開発者・利用者・企業・AIそのもの？法律が技術に追いついていない、という形で論じられる。

☐ 5 SNSと心の健康

見方A：若者の不安やうつの増加とスマホの普及が重なり、SNSが原因だと主張する研究者がいる。見方B：多くは相関の研究で、影響は小さい・人による、と反論する研究者もいる。

☐ 6 表現の自由か、規制か

偽情報やヘイトを減らすため、国や企業が投稿を削除すべきか。削除は表現の自由を脅かす、だれが真偽を決めるのか、という反論がある。線引きが論点。

☐ 7 便利さとプライバシー

無料のサービスの代わりに個人データを差し出している（あなたが商品だ）という見方。おすすめ機能の便利さと、行動を監視・予測される不安が天秤にかけられる。

◆ ② 論理の流れの典型

型	流れ	設問で狙われる所
歴史の繰り返し	印刷・電話・テレビも「人をダメにする」と恐れられた→今回は？	今回は同じか違うかの筆者の判断
逆説	つながる道具なのに孤独が増える／情報が増えたのに偏る	なぜそうなるかの説明部分
利点→危険→条件	便利さ→代償→使い方次第	条件（if・as long as）の中身
機械と人間の比較	AIが得意なこと→苦手なこと→人間の役割	人間に残る能力として挙がるもの
仕組みの解説	アルゴリズムが好みを学ぶ→似た情報ばかり届く→意見が偏る	因果の順番

◆ ③ 必須キーワード：概念で覚える 20

英語	和訳	ひと言
☐ **machine learning**	機械学習	データからパターンを学ぶ
☐ **large language model (LLM)**	大規模言語モデル	次に来る語（トークン）を予測して文を作る
☐ **hallucination**	（AIの）もっともらしい誤り	元は「幻覚」
☐ **training data**	学習データ	偏りがあれば結果も偏る
☐ **algorithmic bias**	アルゴリズムの偏り	採用・融資などの差別につながる
☐ **black box**	ブラックボックス	中身・理由が見えない
☐ **automation**	自動化	職業より作業（task）単位で進みやすい
☐ **reskilling**	学び直し（新しい技能の習得）	upskilling＝技能の向上
☐ **filter bubble**	フィルターバブル	好みの情報の泡に閉じこもる
☐ **echo chamber**	エコーチェンバー	同じ意見が反響し強まる場
☐ **attention economy**	関心（注目）経済	人の注意時間を奪い合う
☐ **misinformation / disinformation**	誤情報／偽情報	dis- は意図的なうそ
☐ **deepfake**	ディープフェイク	AIで顔・声を合成した偽の映像・音声
☐ **digital footprint**	デジタル上の足跡	ネットに残る行動の記録
☐ **surveillance**	監視	仏語 sur（上から）＋veiller（見張る）
☐ **the digital divide**	デジタル格差	機器・ネット・使う力の差
☐ **media literacy**	メディアリテラシー	情報を批判的に読み解く力
☐ **cyberbullying**	ネットいじめ	時と場所を選ばず続き、逃げにくい

☐ **the right to be forgotten**	忘れられる権利	EU の司法裁判所が2014年に認めた
☐ **the Turing test**	チューリング・テスト	会話で人間と区別できるか(1950)

◆ ④ 押さえたい研究と事実

項目	中身
仕事の自動化の推計	米国の雇用の47%が高リスクとする推計(Frey & Osborne 2013)と、作業単位で見ると OECD 諸国で約9%とする推計(Arntz ら 2016)。方法で大きく変わる
モラベックのパラドックス	AIには高度な計算は簡単で、歩く・物をつかむなど子どもにできることが難しい
中国語の部屋	規則どおりに記号を操作できても「意味を理解している」とは言えない、という思考実験(Searle 1980)
フィルターバブル	Eli Pariser が2011年の著書で広めた言葉
GDPR	EU の一般データ保護規則(2018年施行)。個人データの扱いに厳しい規則

◆ ⑤ 英作文で使える一文 7

☐ **Technology itself is neither good nor bad; it depends on how we use it.** … 技術そのものは善でも悪でもなく、使い方次第だ。
結論の万能文。neither A nor B

☐ **We should not blindly trust information we find online.** … ネットで見つけた情報をうのみにすべきではない。
blindly＝やみくもに

☐ **Social media allows us to stay in touch with people far away.** … SNSのおかげで遠くの人とも連絡を取り合える。
利点側。allow O to do

☐ **Spending too much time online can harm our sleep and concentration.** … ネットに時間を使いすぎると睡眠と集中力が損なわれうる。
can で「〜しうる」とやわらげる

☐ **Humans should make the final decision, not machines.** … 最終的な判断を下すのは機械ではなく人間であるべきだ。
責任の論点。make a decision

☐ **Schools should teach students how to tell fact from opinion.** … 学校は事実と意見を見分ける方法を教えるべきだ。
tell A from B＝AとBを見分ける

☐ **Convenience often comes at the cost of privacy.** … 便利さはしばしばプライバシーを犠牲にして手に入る。
at the cost of＝〜を犠牲にして

◆ ⑥ よくある誤解 6

☐ ✕ ~~生成AIは人間のように意味を理解して答えている~~
○ **大量のデータから、ありそうな答えを予測して出している**
だから自信満々に誤ることがある

☐ ✕ ~~AIはデータで判断するから中立だ~~
○ **データに含まれる人間の偏りを学んでしまう**
biased data, biased results

☐ ✕ ~~スマホを使う若者に不安が多い→スマホが原因~~
○ **相関だけでは因果は言えない**
不安な人がスマホに向かう逆の因果もありうる

☐ ✕ ~~デジタルネイティブは情報を見抜くのが得意~~
○ **機器の操作に慣れていることと、情報の真偽を見抜く力は別**
だからリテラシー教育が必要という論

☐ ✕ ~~フェイクニュースは信じる人が悪いだけ~~
○ **感情を動かす情報ほど広まりやすい仕組みの問題もある**
個人の責任と仕組みの責任の両方

☐ ✕ ~~デジタル格差＝機器を持っているかどうか~~
○ **ネット環境・使いこなす力・年齢などの差も含む**
持っていても使いこなせない差もある

読むときの注意:「新技術への不安」は昔からある
書き言葉は記憶力を弱める(古代ギリシャのプラトンの対話篇)、小説は若者を堕落させる、テレビは子どもをダメにする…新しい技術は繰り返し恐れられてきた。長文がこの歴史を出したら、「今回も同じだ」か「今回は違う」か、筆者がどちらに立つかを追う。

◆ 確認テスト

1 AIがもっともらしい誤った情報を作ることを何と呼ぶ？
a surveillance　b hallucination　c automation　d reskilling

2 意図的に流されるうその情報は？
a media literacy　b disinformation　c misinformation
d digital footprint

3 Schools should teach students how to tell fact ＿＿ opinion.
a from　b with　c of　d to

4 Convenience often comes at the ＿＿ of privacy.
a cost　b mercy　c edge　d sake

5 仕事の自動化の推計が研究で大きく違う主な理由は？
a AIの性能が国で違う　b どちらかが計算を間違えた
c 職業単位か作業単位かで数え方が違う
d 片方は日本だけを調べた

◆ 解答

1 hallucination 元の意味は「幻覚」
2 disinformation mis- は意図を問わない誤り
3 from tell A from B
4 cost at the cost of＝〜を犠牲にして
5 職業単位か作業単位かで数え方が違う 仕事より作業が置きかわる

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳(PDF印刷)・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート(全439本・無料)